



クリーンパートナーの皆様、日々の業務大変お疲れ様です。

多くの方が、暑さや熱中症の対策を万全にし業務に臨まれているかと思えます。対策のひとつとしてエアコンの利用がありますが、エアコンをかけっぱなしにしていると、屋内の乾燥や窓から入ってくる太陽光の影響などで、気がつかないうちに体の水分が失われ脱水症状に陥ってしまう「かくれ脱水」になることもあるそうです。屋外でいる時と違って自覚症状がないため、非常に危険です。のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を心掛けてください。また、長時間作業する場合には必ず休憩をしてください。猛烈な暑さが続いていますので、過信せず、自身の体調そして周りの方々への思いやりをもってこの夏を乗り切りましょう！！

営業管理部 宮井一成

## ☆従業員アンケートのお願い

毎年実施しております従業員アンケートを同封しております。

私たちの業務は清掃業務ですが、サービス業としてのおもてなしの精神が必要となります。会社が皆様の意識を確認することはもとより、皆様自身が日々の行動や意識を振り返ることで、今後の気づきや向上になると思います。お客様に満足して頂けるサービスの提供が出来るよう、引き続き宜しくお願いいたします。また、会社へのご意見やご要望もあれば記入してください。

※入社2ヶ月未満の方は対象外です。

※同封の**水色の返信用封筒**にて必ず返信をお願いいたします。 **期日：8月25日必着**



## ★月報は記入していますか？

月報は会社とクリーンパートナーさんをつなぐ大切なコミュニケーションツールのひとつです。必ず記入してください。毎月の振り返りや、うれしかったこと・困っていることなど、担当者や会社に伝えてください。「頑張りました」「特になし」ではなく、もっと詳しく記入していただくとありがたいです。

## 災害に備えよう<9.1 防災の日> 防災備蓄・災害時の心掛け

災害は、私たちの生活に大きな変化をもたらします。いざとなったときに自分と家族を守るのは、普段からできる「小さな備え」の積み重ねかもしれません。電気・ガス・水道などのライフラインが止まった場合に備えて、生活する上で必要なものは自宅に備蓄しておきましょう。日頃からご家族で安否確認方法を話し合っておくことはもちろん、地域の防災訓練への参加など、「生きのびる」ための備えをしておくことが大切です。

災害に対する家庭での備え～これだけは準備しておこう！～



### 家具の置き方、工夫していますか？

- ・家具が転倒しないよう、家具は壁に固定しましょう
- ・寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう
- ・手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう



### 食料・飲料などの備蓄、十分ですか？

- ・飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）
- ・非常食 3日分の食料として、ご飯、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
- ・トイレトーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく・カセットコンロなど



### 非常用持ち出しバッグの準備、できていますか？

- ・飲料水、食料品、貴重品、救急用品、ヘルメット・防災ずきん、マスク、軍手、懐中電灯、衣類、下着、毛布、タオル、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具、携帯トイレ、筆記用具、石けん、手指消毒剤など

### ご家族同士の安否確認方法、決まっていますか？

- ・災害用伝言ダイヤルとは、局番なしの「171」に電話をかけると録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生できます

※携帯電話、PHS、一般加入電話、公衆電話、一部のIP電話から利用できます

災害用  
伝言ダイヤル  
**171**